

参加者の満足度
が高い!



親のしゃべり場

「親はぴトーク」をご活用ください!

子育て講演会で良い話を聞いてもその場だけ…。保護者同士のつながりが減り、親や子どもが孤立しがち…。そこで、保護者が楽しく仲間づくりをしながら自分の子育てを振り返り、気づきや共感を大切に学び合う参加型の学習プログラム「親はぴトーク」を作成しました。ぜひご活用ください。

「親はぴトーク」
参加者の声



他の人も同じ悩みをもっている
ことが分かり、共感してもらい
気持ちが楽になった



自分の子育てを見直すことができ
ありがたかった

初めて話す人ともいろんなことを
話すことができ、大切なことに
気づかせてもらえて、とても良かった

いつするの?

- ・PTAの子育て研修会
 - ・就学時健診、入学説明会
 - ・学級懇談会
 - ・公民館の子育て講座
 - ・企業の職員研修
 - ・子育てサークル
 - ・地域の集まり
- など、どこでもできます!

話し合いのテーマは?

小学生(低学年)の保護者向け

- ・「学校に行きたくない」と言ったらどうする?
- ・子どもが気持ちよくお手伝いができるようにするには?

小学生(高学年)・中学生の保護者向け

- ・子どもがなかなか勉強しない…
- 自分から学習に向かう子にするには?
- ・いつもイライラしている子どもとどう関わる?～思春期編～

すべての保護者向け

- ・家庭のインターネット利用のルール、
どうやって作る?どう守る?
- ・子どもを伸ばすほめ方って? などがああります

悩みがスッキリ!

楽しく仲間づくり!

いろんな考えに、なるほど!



詳しくは「さぶ」



親のしゃべり場「親はぴトーク」の流れ

①アイスブレイク(参加者がうちとけ、話しやすい雰囲気をつくる) 10~15分

初めて会った方どうしても、楽しく会話はずみずみ。

②ワーク(4~5人のグループで、エピソードをもとに考えを書き、話し合う) 20~40分

意見を出しやすい、あるあると感じられる身近なエピソードです。

③ふりかえり(自分の気づきや他の参加者の意見を聞く) 10~15分

いろいろな考えや体験を聞くことができ、参考になります。

ワークシート例

ダウンロードしてすぐに
使えます!



すべての保護者向け 3-1

テーマ 家庭のインターネット利用のルール、
どうやって作る?どう守る?

エピソード

なつみさんは、保育園の頃からお母さんのスマートフォンで動画を見ています。
小学校に入ってから動画を見るのに熱中してしまい、なかなかやめることができず、時間通りに夕ご飯を食べることができない日も出てくるようになりました。

ワーク1 なつみさんについて、気になることや感じたことを書きましょう。
あなたなら、どういう声をかけますか?

ワーク2 子どもが守りやすいインターネット利用のルールはどんなものでしょう。

話し合いの後に、ワーク3をお書きください

ワーク3 お子さんのネット利用に関して、これから、どんなことをしたいかと思いませんか。

すべての保護者向け 3-3

テーマ 子どもを伸ばすほめ方って?

エピソード

はると君は算数が苦手です。毎日の宿題にとっても時間がかかります。でも、間違いを直したり、家でもお父さんやお母さんに教えてもらったりしながら宿題をしていました。
すると、ある日の算数のテストが90点でした。今までで一番良い点数なのははると君は大喜びし、家で、にこにこ笑顔でテストを見せました。

ワーク1 あなたなら、はると君にどんな言葉をかけますか?

ワーク2 その言葉を聞いて、はると君は、どんな気持ちになるでしょう。

話し合いの後に、ワーク3をお書きください

ワーク3 これから、お子さんをほめることについて、心がけたいことを書きましょう。

「親はぴトーク」を開催されるみなさまへ

「親はぴトーク」の開催予定をお教えてください

「親はぴトーク」の活用状況を把握するために、開催される方は、[こちら](#)にご入力いただき、お知らせください。



<https://forms.office.com/r/Vh43RL7VrZ>



問い合わせ

福井県教育委員会 義務教育課

TEL 0776-20-0574

FAX 0776-20-0671

gimu@pref.fukui.lg.jp